

# THINK COFFEE 初出店ファンド

## 社会的リターン指標

# 目次

本ファンドでは、対象事業による社会的リターンを、「E」「S」「G」の観点から評価します。

E

Environment（環境）

S

Social（社会）

- ① サプライチェーンの人権
- ② とともに働く仲間の人権

G

Governance（企業統治）

# 社会的リターン指標 Environment (環境)

## Environment



【Vision】バリューチェーンの環境負荷を正確に把握し、徹底的に負荷の低減を実践しながら、将来的なカーボンニュートラルを目指す

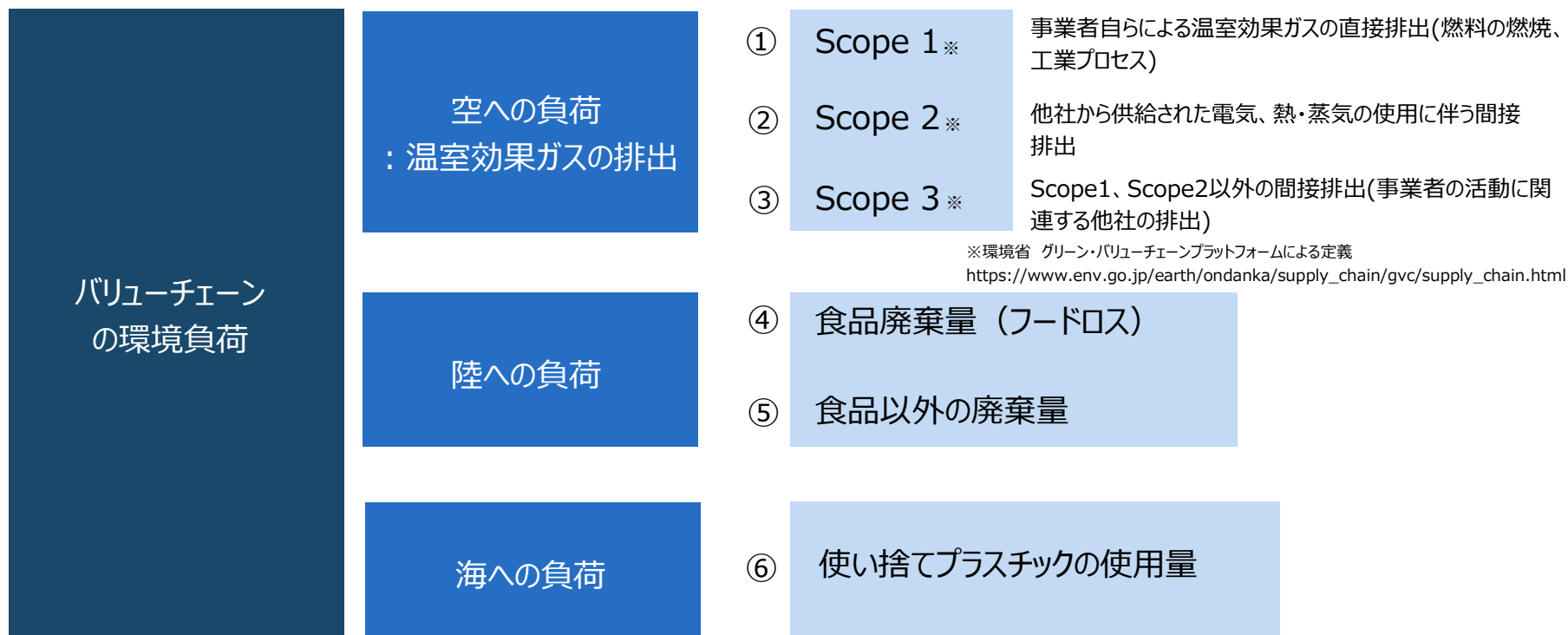


【KPI】バリューチェーン全体での環境負荷を把握し、公開する

【KPI達成度の計測】

- ・「バリューチェーンの環境負荷」を下図の通りに分解する
- ・各段階それぞれにおいて、「環境負荷の把握」「公開」「低減」という観点で点数化し、指標として評価する

図：バリューチェーンの環境負荷



# 社会的リターン指標の決定 Environment (環境)

## 点数による評価

大項目	小項目	【1】把握レベル (0～3)	【2】公開レベル (0～5)	【3】低減レベル (0～5)	合計 (0～13)
空への負荷	①Scope1				
	②Scope2				
	③Scope3				
陸への負荷	④食品廃棄物量 (フードロス)				
	⑤食品以外の廃棄物量				
海への負荷	⑥使い捨てプラスチックの使用量				
合計					

# 社会的リターン指標 Environment（環境）

## 点数による評価：評価基準

### 【1】把握レベル

何もしていない	一部調査を実施	網羅的な調査を実施	左記を実施したうえで今後の対応策を検討
0	1	2	3

### 【2】公開レベル

何もしていない	経営陣まで公開	投資家まで公開	正社員まで公開	アルバイトまで公開	あらゆる場で発信
0	1	2	3	4	5

# 社会的リターン指標 Environment (環境)

## 点数による評価：評価基準

### 【3】低減レベル

#### ①②⑥について

低減に向けた取組を全く行っていない	0
低減に向けた取組計画が策定されている	1
上記取組計画に沿った活動の一部が実際に行われている	2
上記取組計画に沿った活動の全てが実際に行われている	3
上記を満たしたうえで、排出量ないし廃棄量ゼロを達成している	4
上記を満たしたうえで、取組内容が顧客にも浸透している	5

#### ① Scope 1

事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

#### ② Scope 2

他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

#### ③ Scope 3

Scope1、Scope2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

#### ③④⑤について

削減量の目標を策定していない又は削減量の目標未達成 (※2)	0
削減量の目標達成率100%	1
削減量の目標達成率～125%	2
削減量の目標達成率～150%	3
削減量の目標達成率～200%	4
削減量の目標達成率200%超	5

#### ④ 食品廃棄量 (フードロス)

#### ⑤ 食品廃棄量 (フードロス)

#### ⑥ 使い捨てプラスチックの使用量

(※2) 1年目は現状把握のための計測をおこない、2年目にそれに基づいた削減目標を策定するため、当初2年間は0点の計画。3年目以降に低減を目指す。

## Social①サプライチェーンの人権



【Vision】サプライチェーン全体の人権の保護と尊重に努め、中小コーヒーショップ運営の規範となる

【KPI】契約農家からコーヒー豆を妥当な価格で購入することにより、農家での「生活賃金」が確保されているかをモニターして報告・開示する



【KPI達成度の計測】

「サプライチェーン」のうち特に原料調達に焦点を当て、原料調達フェーズでの人権保護度合いを点数化し、指標として評価する

## 点数による評価

	項目	レベル
【1】	契約農家からの購入	
【2】	適正価格・生活賃金	
【3】	モニタリング結果の開示	
	合計	

# 社会的リターン指標 Social (社会) ① サプライチェーンの人権

## 点数による評価：評価基準

【1】契約農家からの購入：コーヒー豆の全仕入量に占める契約農家からの仕入量の割合

0-19%	20-39%	40-59%	60-79%	80-99%	100%
0	1	2	3	4	5

【2】適正価格：農家における生活賃金の確保

何もしていない	0
契約農家の一部において視察・ヒアリングをおこなっている	1
契約農家の2/3以上において視察・ヒアリングをおこなっている	2
上記を満たしたうえで、一部について価格の見直しをおこなっている	3
上記を満たしたうえで、2/3以上について価格の見直しをおこなっている	4
人権デューデリジェンスをおこなっている	5

【3】モニタリング結果の開示（※）

何もしていない	0
モニタリング結果について経営陣が内容を把握している	1
モニタリング結果について投資家が内容を把握している	2
モニタリング結果について正社員が内容を把握している	3
モニタリング結果についてアルバイトが内容を把握している	4
モニタリング結果についてあらゆる場所で発信している	5

（※）1年目はモニタリングのみをおこない、その結果を2年目以降に開示するため、1年目は0点の計画。



# 社会的リターン指標 Social（社会）②ともに働く仲間の人権

## Social②ともに働く仲間の人権



【Vision】アルバイトを含む従業員が生き生きと楽しく働きながら成長できているようにする



【KPI】アルバイトを含む従業員のDiversity（多様性）, Equity（公平性） and Inclusion（包摂性）を推進する

【KPI達成度の計測】

アルバイト・従業員のDiversity（多様性）, Equity（公平性） and Inclusion（包摂性）をそれぞれ点数化し、指標として評価する

## 点数による評価

	項目	レベル
【1】	Diversity	
【2】	Equity	
【3】	Inclusion	
	合計	

# 社会的リターン指標 Social（社会）②ともに働く仲間の人権

## 点数による評価：評価基準

### 【1】Diversity

何もしていない	0
いずれかのジェンダーが40%を下回らない状態が半年以上継続している	1
いずれかのジェンダーが40%を下回らない状態が1年を通じて継続している	2
上記ジェンダーバランス満たしたうえで、外国籍または障がいのある従業員を複数雇用している状態が半年以上継続している	3
上記ジェンダーバランス満たしたうえで、外国籍または障がいのある従業員を複数雇用している状態が1年を通じて継続している	4
経営陣においてジェンダー、国籍、障がいの多様性が確保されている	5

### 【2】Equity

何もしていない	0
アルバイトを含む従業員のジェンダーペイギャップの調査をおこなっている	1
上記を満たしたうえで、経営陣が内容を把握し、必要に応じて賃金体系の見直しをおこなっている	2
上記を満たしたうえで、調査・見直しの内容をアルバイトを含む従業員に公開している	3
上記を満たしたうえで、調査・見直しの内容を対外的に公表している	4
上記を満たしたうえで、サプライチェーンにおけるジェンダーペイギャップの調査をおこなっている	5

### 【3】Inclusion

何もしていない	0
モチベーションクラウドを活用し、アルバイトを含む従業員の意識調査を行っている	1
上記を満たしたうえで、経営陣が調査結果を把握し、必要に応じて職場環境の見直しを行っている	2
上記を満たしたうえで、調査・見直しの内容をアルバイト含む従業員に公開している	3
上記を満たしたうえで、調査・見直しの内容を対外的に公表している	4
上記を満たしたうえで、調査結果が高い水準を1年以上維持している	5

## Governance



【Vision】世界一サステナブルなコーヒーショップであるための、サステナビリティガバナンスを実践する

### 【KPI】



- ① 人権方針、環境方針、調達方針、Code of Conductの策定と開示
- ② サステナビリティ関連認証の取得（えるぼし、くるみん、PRIDE、B-Corp、GPTWなど）

### 【KPI達成度の計測】

- ・ 人権方針・環境方針・Code of Conductについては、策定・開示の状況を点数化して評価する
- ・ サステナビリティ関連認証取得については、認証取得に向けた動きを点数化して評価する

## 点数による評価

	項目	レベル
【1】	各種方針の策定・開示	
【2】	認証取得	
	合計	

# 社会的リターン指標 Governance（企業統治）

## 点数による評価：評価基準

### 【1】各種方針の策定・開示・監督

#### 人権方針

何もしていない	0
策定が完了している	1
上記を満たしたうえで、同方針の内容が社内に共有されている	2
上記を満たしたうえで、同方針の内容が対外的に公表されている	3
上記を満たしたうえで、同方針に関する監督権限を有する社外取締役が設置されている	4
上記を満たしたうえで、サステナビリティ委員会が取締役の諮問機関として設置されている	5

#### 環境方針

何もしていない	0
策定が完了している	1
上記を満たしたうえで、同方針の内容が社内に共有されている	2
上記を満たしたうえで、同方針の内容が対外的に公表されている	3
上記を満たしたうえで、同方針に関する監督権限を有する社外取締役が設置されている	4
上記を満たしたうえで、サステナビリティ委員会が取締役の諮問機関として設置されている	5

#### Code of Conduct

何もしていない	0
策定が完了している	1
上記を満たしたうえで、同方針の内容が社内に共有されている	2
上記を満たしたうえで、同方針の内容が対外的に公表されている	3
上記を満たしたうえで、同方針に関する監督権限を有する社外取締役が設置されている	4
上記を満たしたうえで、サステナビリティ委員会が取締役の諮問機関として設置されている	5

# 社会的リターン指標 Governance（企業統治）

## 点数による評価：評価基準

### 【2】サステナビリティ認証取得

※えるぼし、くるみん、PRIDE、B-Corp、GPTW、サステイナブルレストラン認証

何もしていない	0
少なくとも一つの認証について申請に向けた準備をしている	1
少なくとも一つの認証について申請を完了した	2
一つの認証を取得した	3
複数の認証を取得した	4
取得した認証について自社の取組や問題意識を対外的に発信している	5

（※）1年目の運営実績を加味して、2年目以降に認証取得を目指すこととする。